

TB-2000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車両に対応します。
・東武2000系
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

！ ご注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット



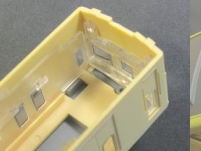


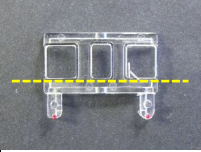
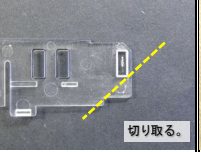
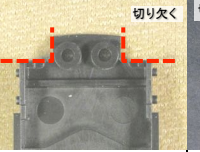
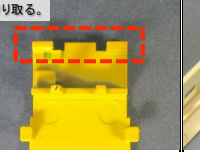
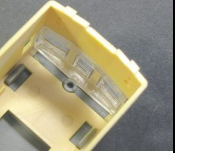







【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

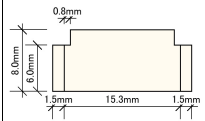
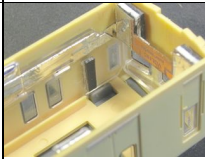
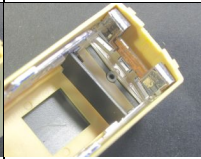
【必要な工具】

・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)	・ボンチ(プッシュピンなども可)
・プラスドライバー	・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・木工ボンド	・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビ」など)		・遮光用の塗料(黒または銀)

●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 バンタグラフを外す	1-3 窓ガラスを外す	1-4 前面透明パーツを外す	○ 屋根を外す
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	バンタグラフは、楊枝などで内側から押し外します。	窓ガラスは、側窓、前面の順に外します。	前面窓・ライトレンズが一体となった透明パーツは、外側から楊枝などで押し、外します。	この車種は、屋根を外すことは必須ではありません。屋根を外さない場合は、傷をつけないように、柔らかい布などで保護しながら作業してください。
2. 車体を加工する。		3. 床板を加工する		4. ライトユニットの取付
2-1 前面透明パーツの加工	2-2 側窓を加工する	(トレーラー車の場合)		4-1 前面窓をはめる
				
前面透明パーツを、前面窓の直下で切断します。	側窓前端を、乗務員扉の窓の下側の角に接する45度の線でカットします。カッターで数度傷を付けてから折ります。	床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカブラーの取付け穴まで、線路方向はTNカブラーの台座の手前まで切り欠きます。	シート前端の幅が広がっている部分(約2mm)をカットします。	前面窓ガラスをはめます。貫通扉窓の両側に両面テープを貼り、固定します。
5. 配線する				
4-2 ライトユニットをはめる	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	5-2 側窓下にアルミテープを貼る		
				
ライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリップに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所の凸部に貼ります。	3mm×97mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。		
5-3 側窓をはめる	5-4 ライトユニットへの配線	5-5 給電パッドの重ね貼り	5-6 側窓下の重ね貼り	
				
側窓をはめます。	1.5mm×12mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×6mmのアルミテープを重ね貼ります。※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	側窓下の通電の確実を期して、3mm×13mmのアルミテープを重ね貼ります。※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
<p>乗務員室仕切り 型紙</p> 		
<p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	<p>乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。</p>	<p>乗務員室仕切りを、棧の後側に設置します。</p>

